

## 1 川崎市におけるペットに関する意識と実態

### (1) 調査概要

#### ①調査目的

ペットを飼う方の増加に伴い、大切なペットが亡くなった際の供養、火葬や埋葬のニーズが増加する一方で、地域社会においては、飼育する方とその他の住民の方が一層良好な関係で共生していくためのルールづくりが課題となってきていることから、ペットを飼っている、飼っていないを問わず、広く市民のペット飼育や埋葬等に関する実態や考えを把握し、今後の川崎市における対応のあり方や具体的な取組の方向性について、検討するための基礎資料を得ることを目的として実施。

#### ②調査対象

住民基本台帳及び外国人登録原票に登載されている満20歳以上の者から無作為抽出  
抽出件数：3,000人

#### ③調査方法

郵送による配布、回収

#### ④調査実施期間

平成21年11月5日（木）～11月19日（木）

#### ⑤回収状況

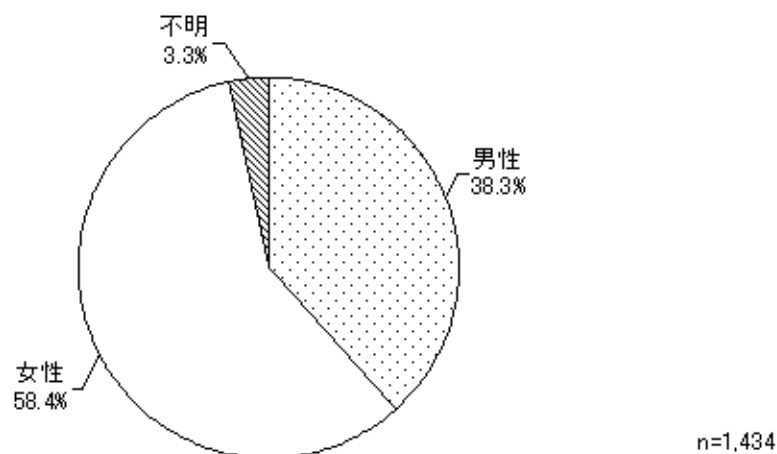
調査対象数	3,000人
有効回収数	1,434人
有効回収率	47.8%

(2) 集計結果

① 基本属性

(ア) 性別 (問 16) 単数回答

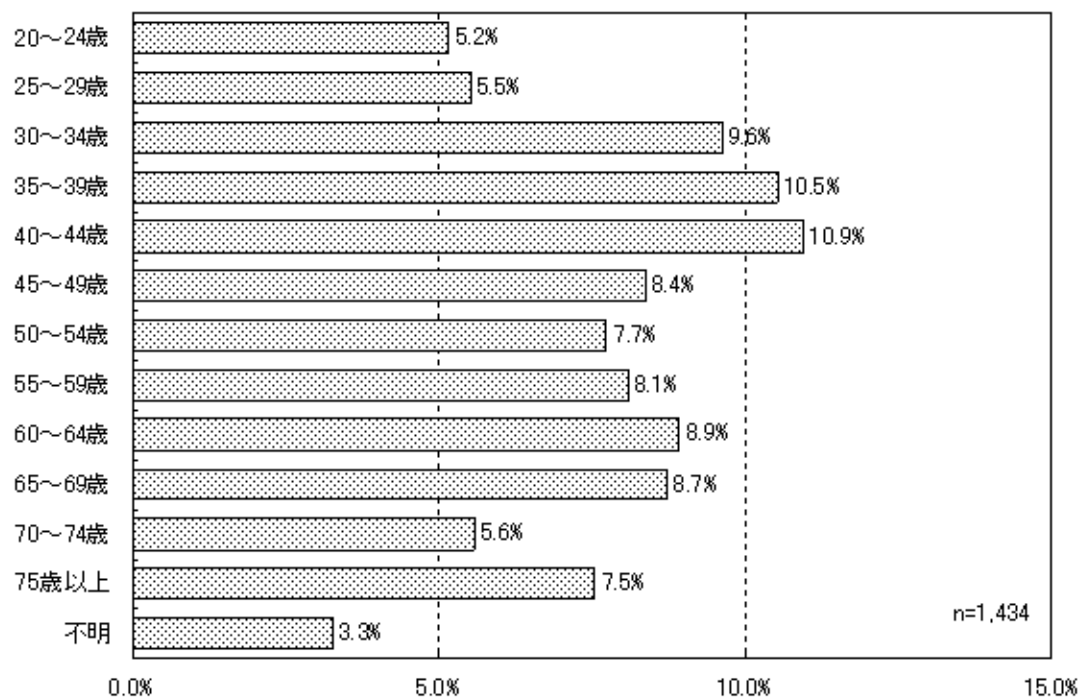
図表 1-1



性別については、「男性」が38.3%、「女性」が58.4%であった。

(イ) 年齢 (問 17) 単数回答

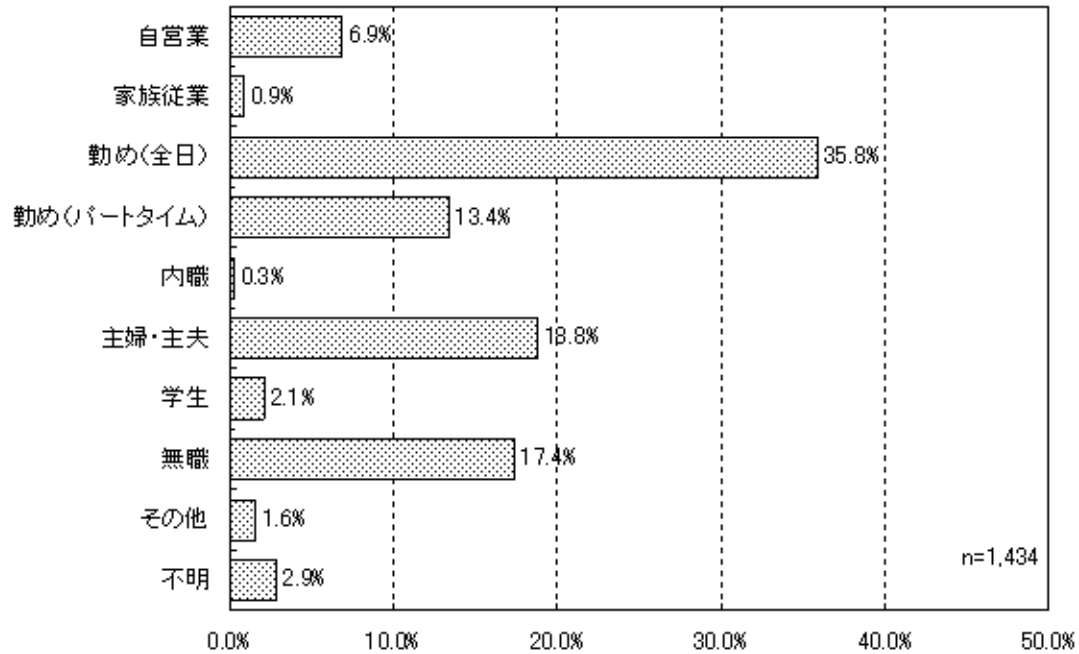
図表 1-2



年齢については、「40~44歳」が10.9%、次いで「35~39歳」が10.5%であった。

(ウ) 職業 (問 18) 単数回答

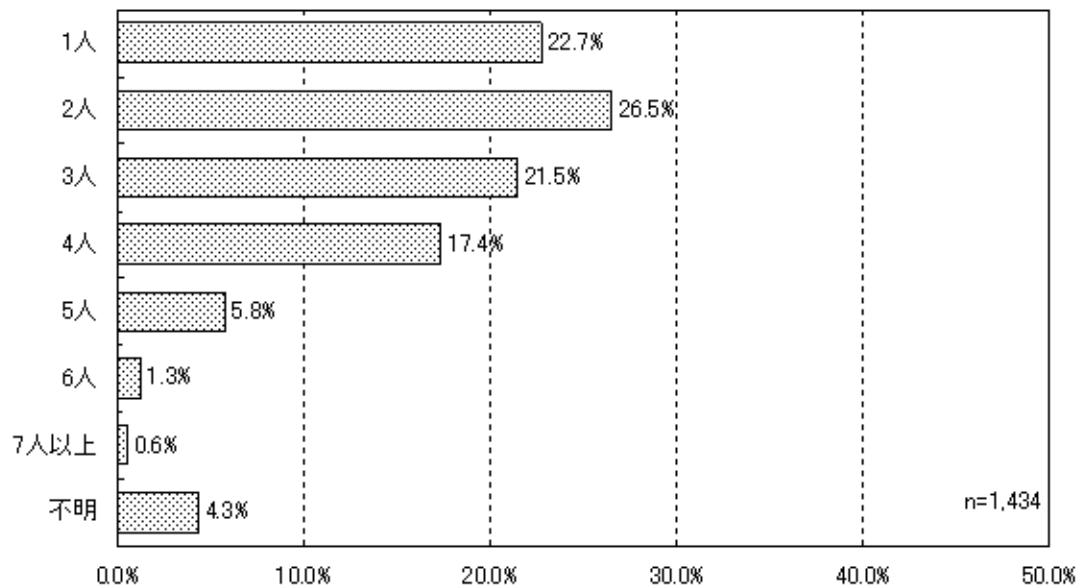
図表 1-3



職業については、「勤め(全日)」が35.8%、次いで「主婦・主夫」が18.8%であった。

(エ) 同居している家族等の人数 (問 19) 単数回答

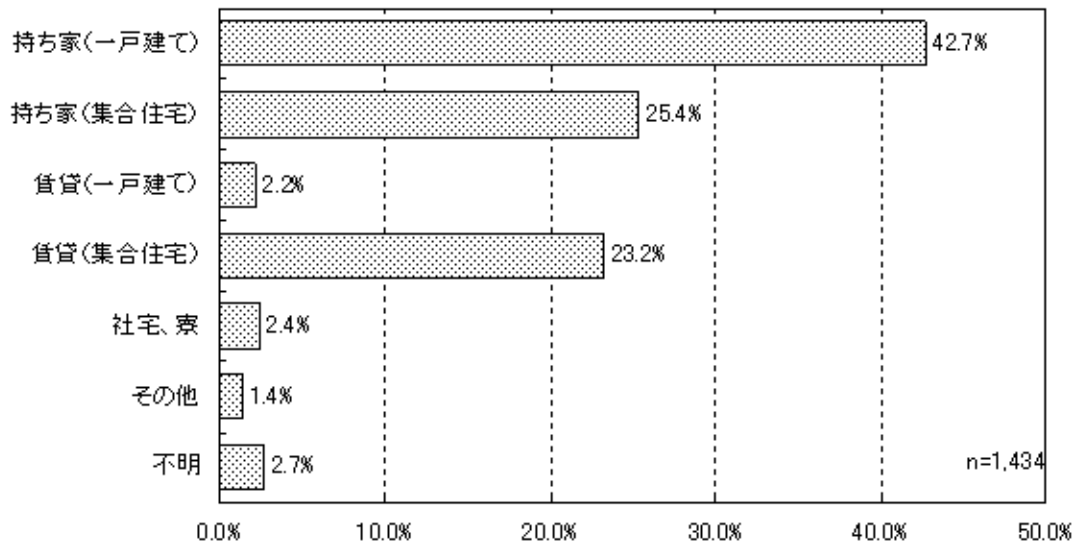
図表 1-4



同居している家族等の人数については、「2人」が26.5%、次いで「1人」が22.7%であった。

(才) 自宅の住宅形態 (問 20) 単数回答

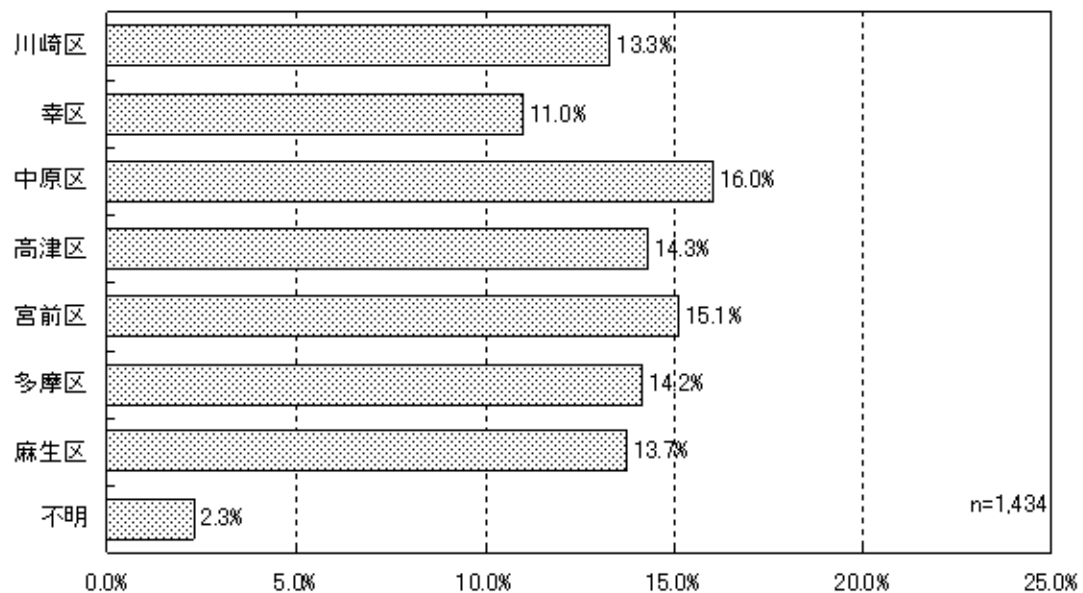
図表 1-5



自宅の住宅形態については、「持ち家(1戸建て)」が42.7%、次いで「持ち家(集合住宅)」が25.4%であった。

(力) 自宅の区 (問 21) 単数回答

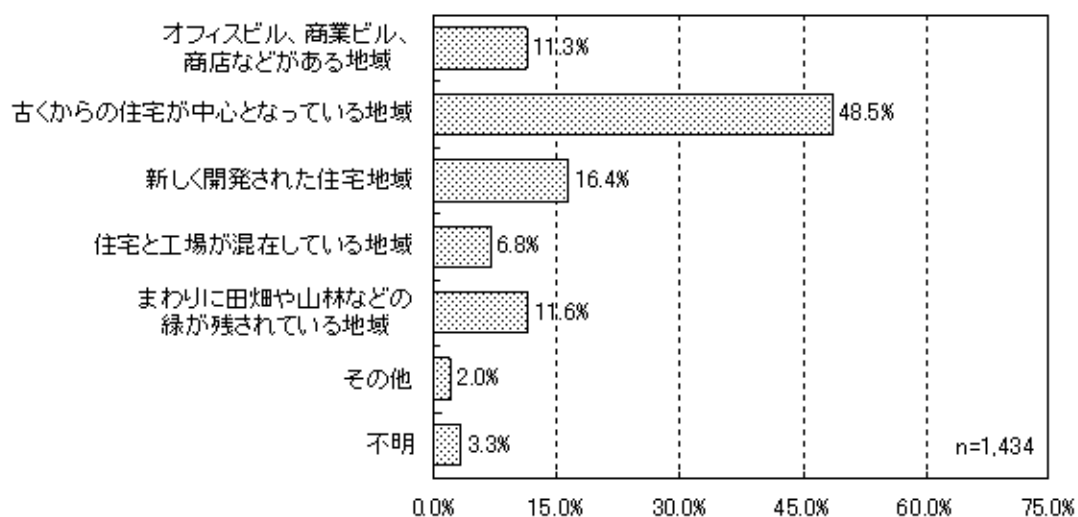
図表 1-6



居住している区については、「中原区」が16.0%、「宮前区」が15.1%であった。

(キ) 自宅の近隣の主な建物や土地の状況（問 22） 単数回答

図表 1-7

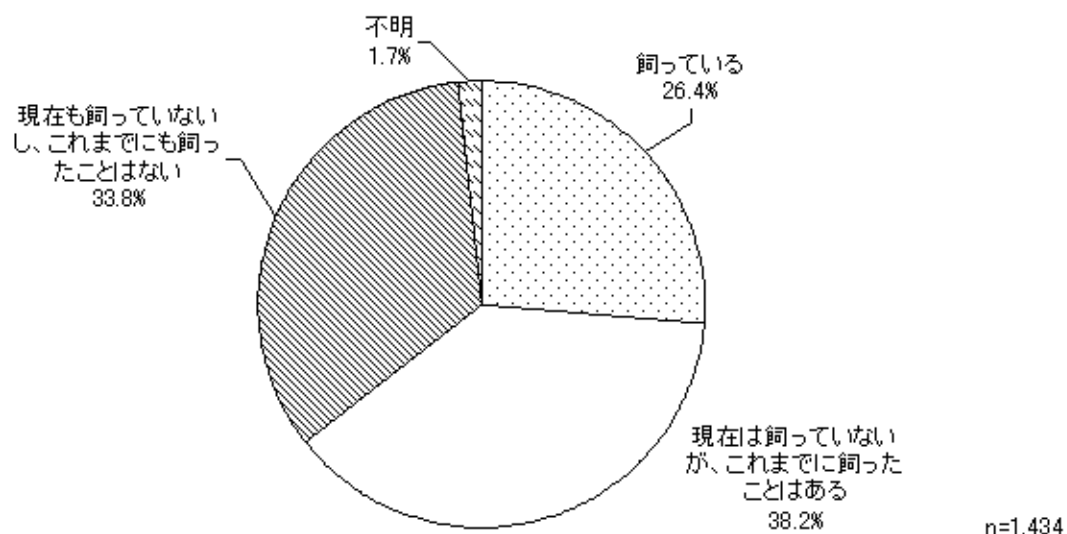


自宅の近隣の主な建物や土地の状況については、「古くからの住宅が中心となっている地域」が 48.5%、次いで「新しく開発された住宅地域」が 16.4%であった。

## ② ペットの飼育状況

(ア) あなたは現在、お家で、ペットを飼っていますか。(問2) 単数回答

図表2-1



現在のペットの飼育状況を見ると、「現在は飼っていないが、これまでに飼ったことはある」が38.2%と最も割合が高く、次いで「現在も飼っていないし、これまでも飼ったことはない」が33.8%、「飼っている」は26.4%であった。

(イ) 飼っているペットの種類 (問3-1、問7-1) 複数回答

(ウ) 頭数 (問3-2、問7-2) 平均値

(エ) 飼っている (飼っていた) 年数 (問3-3、問7-3) 平均値

【現在、ペットを飼っている方】

図表 2-2

No.	①飼っているペットの種類	回答数 (n)	%	②頭数 (平均値)	③飼いつ めて何年 (平均値)
1	小型犬	141	37.3	1.26	6.40
2	中型犬または大型犬	83	22.0	1.09	7.83
3	猫	120	31.7	1.70	9.05
4	犬猫以外の哺乳類	20	5.3	1.27	3.48
5	鳥類	36	9.5	2.36	5.52
6	その他	61	16.1	5.27	6.02
	不明	0	0.0		
	非該当	1,056			
	全体	378	100.0		

累計(n)	累計(%)
461	122.0

【これまでペットを飼っていたことがある方】

図表 2-3

No.	①飼っていたペットの種類	回答数 (n)	%	②頭数 (平均値)	③飼って いた年数 (平均値)
1	小型犬	130	23.7	1.36	10.12
2	中型犬または大型犬	240	43.8	1.43	11.53
3	猫	130	23.7	1.78	9.49
4	犬猫以外の哺乳類	64	11.7	2.52	3.25
5	鳥類	168	30.7	4.13	4.76
6	その他	100	18.2	6.11	4.72
	不明	17	3.1		
	非該当	886			
	全体	548	100.0		

累計(n)	累計(%)
849	154.9

現在ペットを飼っている方では、「小型犬」の割合が 37.3%と最も高く、飼ったことがある方では、「中型犬もしくは大型犬」の割合が 43.8%が最も高かった。

(オ) 入手方法 (問3-4、問7-4) 単数回答

【現在、ペットを飼っている方】

図表 2-4

(ペット種別の累計)

No.	3-4. 入手方法	回答数 (n)	%
1	ペットショップで購入	190	41.2
2	繁殖専門業や訓練センターで購入	39	8.5
3	自治体、団体等から譲り受けた	17	3.7
4	友人等から譲り受けた	80	17.4
5	自分で保護した	53	11.5
6	その他	36	7.8
	不明	46	10.0
	全体	461	100.0

【これまでにペットを飼っていたことがある方】

図表 2-5

(ペット種別の累計)

No.	7-4. 入手方法	回答数 (n)	%
1	ペットショップで購入	241	29.0
2	繁殖専門業や訓練センターで購入	24	2.9
3	自治体、団体等から譲り受けた	14	1.7
4	友人等から譲り受けた	333	40.0
5	自分で保護した	62	7.5
6	その他	61	7.3
	不明	97	11.7
	全体	832	100.0

入手方法については、現在ペットを飼っている方では、「ペットショップで購入」の割合が41.2%と最も高かった。飼ったことがある方では、「友人等から譲り受けた」が40.0%で最も高く、「ペットショップで購入」は29.0%であった。

(カ) そのペットを飼い始めた主な理由（問3-5、問7-5） 単数回答

【現在、ペットを飼っている方】

図表 2-6

(ペット種別の累計)

No.	3-5, 飼い始めた理由	回答数 (n)	%
1	動物が好き	122	26.5
2	かわいい	60	13.0
3	心を癒してくれる	91	19.7
4	子供の情操教育のため	40	8.7
5	人との交流のきっかけになる	8	1.7
6	かわいそうだから	42	9.1
7	その他	43	9.3
	不明	55	11.9
	全体	461	100.0

【これまで、ペットを飼っていたことがある方】

図表 2-7

(ペット種別の累計)

No.	7-5, 飼い始めた理由	回答数 (n)	%
1	動物が好き	235	28.2
2	かわいい	223	26.8
3	心を癒してくれる	63	7.6
4	子供の情操教育のため	71	8.5
5	人との交流のきっかけになる	3	0.4
6	かわいそうだから	45	5.4
7	その他	69	8.3
	不明	123	14.8
	全体	832	100.0

飼い始めた主な理由については、いずれも「動物が好き」の割合が最も高く、現在ペットを飼っている方は、26.5%、飼ったことがある方は、28.2%であった。

(キ) 亡くなったペットの遺骸の弔い方法（問3-6、問7-8） 単数回答

【現在、ペットを飼っている方】

図表 2-8

(ペット種別の累計)

No	3-6、遺骸の弔い方法	回答数 (n)	%
1	自宅の庭などに埋葬	87	18.9
2	自宅以外の場所に埋葬	29	6.3
3	生活環境事業所に依頼	50	10.8
4	民間のペット火葬・霊園業者に依頼	196	42.5
5	動物病院や獣医師に依頼	16	3.5
6	その他	33	7.2
	不明	50	10.8
	全体	461	100.0

【これまでにペットを飼っていたことがある方】

図表 2-9

(ペット種別の累計)

No	7-8、遺骸の弔い方法	回答数 (n)	%
1	自宅の庭などに埋葬	258	31.0
2	自宅以外の場所に埋葬	70	8.4
3	生活環境事業所に依頼	77	9.3
4	民間のペット火葬・霊園業者に依頼	155	18.6
5	動物病院や獣医師に依頼	14	1.7
6	その他	50	6.0
	不明	208	25.0
	全体	832	100.0

遺骸の弔い方法については、現在ペットを飼っている方では、「民間のペット火葬・霊園業者に依頼」の割合が42.5%と最も高かったが、飼ったことがある方では、「自宅の庭などに埋葬」の割合が31.0%と最も高く、「民間のペット火葬・霊園業者に依頼」は18.6%であった。

(ク) そのペットを飼わなくなった主な理由 (問7-6) 単数回答

【これまでペットを飼っていたことがある方】

図表2-10

(ペット種別の累計)

No.	7-6. そのペットを飼わなくなった主な理由	回答数 (n)	%
1	亡くなった	564	67.8
2	逃げた	54	6.5
3	人に譲る等して手放した	49	5.9
4	自治体に引き取ってもらった	11	1.3
5	その他	51	6.1
	不明	103	12.4
	全体	832	100.0

ペットを飼わなくなった理由については、「亡くなった」の割合が67.8%と最も高かった。

(ケ) そのペットが亡くなった主な理由 (問7-7) 単数回答

【これまでペットを飼っていたことがある方】

図表2-11

(ペット種別の累計)

No.	7-7. そのペットが亡くなった主な理由	回答数 (n)	%
1	寿命による自然死	344	41.3
2	事故が原因によるもの	40	4.8
3	病気が原因によるもの	185	22.2
4	その他	47	5.6
	不明	216	26.0
	全体	832	100.0

ペットが亡くなった主な理由については、「寿命による自然死」が41.3%、次いで「病気が原因によるもの」が22.2%であった。

【民間のペット火葬・霊園業者に依頼しない、しなことがない方のみ】

(コ) ペット火葬・霊園を利用しないと考える（利用しなかった）主な理由はどのようなことですか。（問4、問8） 単数回答

【現在、ペットを飼っている方】

図表2-12

No.	4. ペット火葬・霊園を利用しないと考える主な理由	回答数 (n)	%
1	お金をかけてまで火葬・埋葬する必要はないと思うから	31	15.1
2	料金設定も含めて、サービス内容が十分ではないから	13	6.3
3	所在地が自宅から遠く、利用するうえで不便だから	5	2.4
4	自宅または自宅以外の場所に埋葬するのが最もよいと思うから	42	20.5
5	その他	51	24.9
	不明	63	30.7
	非該当	1,229	
	全体	205	100.0

【これまでペットを飼っていたことがある方】

図表2-13

No.	8. ペット火葬・霊園を利用しなかった主な理由	回答数 (n)	%
1	お金をかけてまで火葬・埋葬する必要はないと思ったから	61	15.3
2	料金設定も含めて、サービス内容が十分ではなかったから	6	1.5
3	所在地が自宅から遠く、利用するうえで不便だったから	14	3.5
4	自宅または自宅以外の場所に埋葬するのが最もよいと思ったから	116	29.0
5	その他	96	24.0
	不明	107	26.8
	非該当	1,034	
	全体	400	100.0

民間のペット火葬・霊園業者に依頼しない（しなかった）主な理由については、いずれも、「その他」を除いて、「自宅または自宅以外の場所に埋葬するのが最もよいと思うから」の割合が最も高く、現在ペットを飼っている方では20.5%、飼ったことがある方では29.0%であった。

【民間のペット火葬・霊園業者に依頼する、したことがある方のみ】

(サ) ペット火葬・霊園を利用する（利用した）主な理由はどのようなことですか。  
 (問5、問9) 複数回答(2つまで)

【現在、ペットを飼っている方】

図表2-14

No.	5. ペット火葬・霊園を利用する主な理由	回答数 (n)	%
1	手厚く弔いたいから	126	72.8
2	満足できるサービス内容だから	9	5.2
3	所在地が自宅から利用しやすい場所だから	6	3.5
4	住宅事情等から他に処理する方法、或いは埋葬する場所がないから	29	16.8
5	廃棄物として処理するのはペットに対する気持ちとして抵抗があるから	79	45.7
6	その他	2	1.2
	不明	5	2.9
	非該当	1,261	
	全体	173	100.0

累計(n)	累計(%)
256	148.0

【これまでペットを飼っていたことがある方】

図表2-15

No.	9. ペット火葬・霊園を利用した主な理由	回答数 (n)	%
1	手厚く弔いたかったから	107	72.3
2	満足できるサービス内容だったから	20	13.5
3	所在地が自宅から利用しやすい場所だったから	18	12.2
4	住宅事情等から他に処理する方法、或いは埋葬する場所がなかったから	19	12.8
5	廃棄物として処理するのはペットに対する気持ちとして抵抗があったから	32	21.6
6	その他	4	2.7
	不明	7	4.7
	非該当	1,286	
	全体	148	100.0

累計(n)	累計(%)
207	139.9

民間のペット火葬・霊園業者に依頼する（依頼した）主な理由については、いずれも、「手厚く弔いたい（弔いたかった）」の割合が7割以上と最も高かった。現在ペットを飼っている方では「廃棄物として処理するのはペットに対する気持ちとして抵抗があるから」が45.7%であり、飼ったことがある方の21.6%よりも高い割合であった。

(シ) 具体的に利用を予定しているペット霊園がありますか。(問6) 単数回答

【現在、ペットを飼っている方】

図表2-16

No.	6. 具体的に利用を予定しているペット霊園の有無	回答数 (n)	%
1	ある	76	43.9
2	ない	91	52.6
	不明	6	3.5
	非該当	1,261	
	全体	173	100.0

現在、ペットを飼っている方のペット霊園の利用の予定については、「ある」が43.9%、「ない」が52.6%であった。

【民間のペット火葬・霊園業者を利用予定、利用したことがある方のみ】

(ス) 利用を予定している(利用した)ペット火葬・霊園はご自宅からどれくらいの時間で行けるところにありますか。(問6-1-1、問10-1) 単数回答

【現在、ペットを飼っている方】

図表2-17

No.	6-1-1. 利用予定のペット火葬・霊園までの距離	回答数 (n)	%
1	市内で自宅から30分未満	31	40.8
2	市内で自宅から30分以上60分未満	18	23.7
3	市内で自宅から60分以上	4	5.3
4	市外で自宅から30分未満	7	9.2
5	市外で自宅から30分以上60分未満	8	10.5
6	市外で自宅から60分以上	4	5.3
7	出張型サービスを利用予定	4	5.3
	不明	0	0.0
	非該当	1,358	
	全体	76	100.0

【これまでにごペットを飼っていたことがある方】

図表2-18

No.	10-1. 利用したペット火葬・霊園までの距離	回答数 (n)	%
1	市内で自宅から30分未満	48	32.4
2	市内で自宅から30分以上60分未満	27	18.2
3	市内で自宅から60分以上	12	8.1
4	市外で自宅から30分未満	12	8.1
5	市外で自宅から30分以上60分未満	24	16.2
6	市外で自宅から60分以上	13	8.8
7	出張型サービスを利用した	6	4.1
	不明	6	4.1
	非該当	1,286	
	全体	148	100.0

利用を予定している(利用した)ペット火葬・霊園までの自宅からの距離については、いずれも、「市内で自宅から30分未満」の割合が最も高かった。

【民間のペット火葬・霊園業者を利用予定、利用したことがある方のみ】

(セ) 利用を予定している(利用した)ペット火葬・霊園の形態はどのようなものですか。(問6-1-2、問10-2) 単数回答

【現在、ペットを飼っている方】

図表2-18

No.	6-1-2. 利用を予定しているペット火葬・霊園の形態	回答数 (n)	%
1	火葬して個別の墓に埋葬	14	18.4
2	火葬して合同の墓に埋葬	33	43.4
3	火葬して納骨堂に埋葬	11	14.5
4	火葬のみ利用	10	13.2
5	その他の形態	4	5.3
	不明	4	5.3
	非該当	1,358	
	全体	76	100.0

【これまでペットを飼っていたことがある方】

図表2-19

No.	10-2. 利用したペット火葬・霊園の形態	回答数 (n)	%
1	火葬して個別の墓に埋葬	10	6.8
2	火葬して合同の墓に埋葬	72	48.6
3	火葬して納骨堂に埋葬	21	14.2
4	火葬のみ利用	40	27.0
5	その他の形態	2	1.4
	不明	3	2.0
	非該当	1,286	
	全体	148	100.0

利用を予定している(利用した)ペット火葬・霊園の形態については、いずれも、「火葬して合同の墓に埋葬」の割合が最も高かった。また、現在ペットを飼っている方では「火葬して個別の墓に埋葬」の割合が18.4%であるのに対し、飼ったことがある方は6.8%と低く、「火葬のみ利用」の割合が27.0%であった。

【民間のペット火葬・霊園業者を利用したことがある方のみ】

(ソ) 実際に利用したペット火葬・霊園のサービスは、いかがでしたか。(問 10-3)  
単数回答

【これまでにペットを飼っていたことがある方】

図表 2-20

No.	10-3. 実際に利用したペット火葬・霊園のサービス評価	回答数 (n)	%
1	とてもよかった	38	25.7
2	まずまず、よかった	72	48.6
3	どちらでもない、可もなく不可でもなく	32	21.6
4	あまりよくなかった	1	0.7
5	全くよくなかった、二度と利用しない	1	0.7
	不明	4	2.7
	非該当	1,286	
	全体	148	100.0

実際に利用したペット火葬・霊園サービスの評価については、「とてもよかった」が 25.7%、「まずまず、よかった」が 48.6%であり、「よかった」とする割合が 7 割以上であった。

【「あまりよくなかった」「全くよくなかった」と評価した方のみ】

(タ) よくないと思った主な理由はどのようなものですか。(問 10-3-1)  
複数回答 (2 つまで)

図表 2-21

No.	10-3-1. よくないと思った主な理由	回答数 (n)	%
1	思っていたようなサービス内容ではなかったから	1	50.0
2	広告や事前説明と異なる点があったから	0	0.0
3	会計上、不明朗と思われるような料金請求があったから	0	0.0
4	サービスにおいて不手際や不具合があったから	0	0.0
5	不満な対応があったから	1	50.0
6	その他	0	0.0
	不明	0	0.0
	非該当	1,432	
	全体	2	100.0

累計(n)	累計(%)
2	100.0

(子) 今後、ペットを飼いたいと思いますか。(問 11) 単数回答

【これまでペットを飼っていたことがある方】

図表 2-22

No.	今後のペット飼育の意向	回答数 (n)	%
1	飼いたいと思う	238	43.4
2	飼いたいとは思わない	285	52.0
	不明	25	4.6
	非該当	886	
	全体	548	100.0

今後のペット飼育の意向については、「飼いたいと思う」の割合が 43.4%、「飼いたいとは思わない」の割合が 52.0%であった。

【「飼いたいと思う」と回答した方のみ】

(ツ) 今後、ペットを飼いたいと思う主な理由はどのようなことですか。

(問 11-1-1) 単数回答

図表 2-23

No.	11-1-1. 今後、ペットを飼いたいと思う主な理由	回答数 (n)	%
1	動物が好き	92	38.7
2	かわいい	39	16.4
3	心を癒してくれる	75	31.5
4	子供の情操教育のため	16	6.7
5	人との交流のきっかけになる	1	0.4
6	その他	2	0.8
	不明	13	5.5
	非該当	1,196	
	全体	238	100.0

(テ) 現在、ペットを飼っていない主な理由はどのようなことですか。

(問 11-1-2) 単数回答

図表 2-24

No.	11-1-2. 現在、ペットを飼っていない主な理由	回答数 (n)	%
1	忙しくて飼うための時間がないから	74	31.1
2	飼ううえでの知識がないから	2	0.8
3	金銭的な理由	6	2.5
4	住宅事情	111	46.6
5	その他	32	13.4
	不明	13	5.5
	非該当	1,196	
	全体	238	100.0

今後ペットを飼いたい方の飼いたい主な理由については、「動物が好き」の割合が 38.7%と最も高く、次いで「心を癒してくれる」が 31.5%であった。

また、現在飼っていない理由については、「住宅事情」の割合が 46.6%と約半数を占めていた。

【2. 飼いたいとは思わない】に回答した方のみ】

(ト) 今後ペットを飼いたいとは思わない主な理由はどのようなことですか。

(問 11-2) 単数回答

図表 2-25

No.	11-2. 今後ペットを飼いたいとは思わない主な理由	回答数 (n)	%
1	忙しくて飼うための時間がないから	45	15.8
2	飼ううえでの知識がないから	2	0.7
3	金銭的な事情	3	1.1
4	住宅事情	49	17.2
5	亡くなることが嫌だから	120	42.1
6	動物に興味がない、嫌いだから	6	2.1
7	その他	47	16.5
	不明	13	4.6
	非該当	1,149	
	全体	285	100.0

今後、ペットを飼いたいとは思わない主な理由については、「亡くなることが嫌だから」の割合が42.1%と最も高かった。

③ ペットに関する経験について

(ア) あなたはこれまでに、他の方が飼っているペットによる迷惑や、その他何らかの被害を受けたことがありますか。(問 12) 単数回答

図表 3-1

No.	12. ペットによる迷惑や被害の有無	回答数 (n)	%
1	ある	753	52.5
2	ない	583	40.7
	不明	98	6.8
	全体	1,434	100.0

他の方が飼っているペットによる迷惑や被害の有無については、「ある」が52.5%、「ない」が40.7%であった。

【1 「ある」に回答した方のみ】

(イ) どのような迷惑や被害でしたか。(問 12-1) 複数回答

図表 3-2

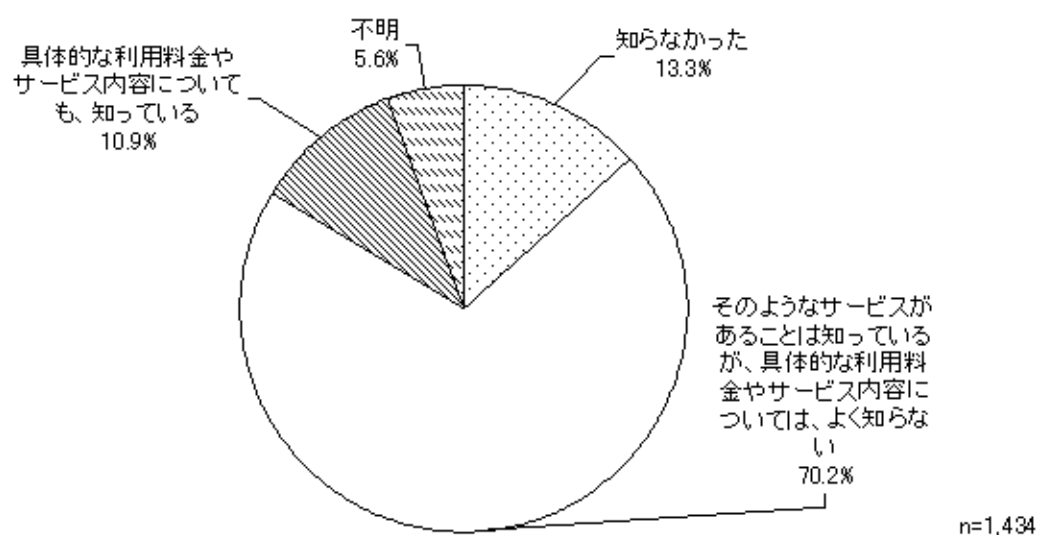
No.	12-1. 迷惑や被害の内容	回答数 (n)	%
1	糞尿の不始末や悪臭	565	75.0
2	鳴き声	347	46.1
3	毛	115	15.3
4	放し飼い	204	27.1
5	家や庭を荒らされた	132	17.5
6	襲われた	127	16.9
7	その他	54	7.2
	不明	0	0.0
	非該当	681	
	全体	753	100.0

ペットによる迷惑や被害の経験が「ある」とした方の迷惑や被害の内容については、「糞尿の不始末や悪臭」の割合が75.0%と最も高く、次いで「鳴き声」が46.1%、「放し飼い」が27.1%であった。

#### ④ ペット火葬・霊園の認知状況について

(ア) あなたは、ペットの火葬や埋葬等を行う「ペット霊園」のサービスがあることはご存知ですか。(問1) 単数回答

図表4-1



ペット火葬・霊園の認知状況については、「そのようなサービスがあることは知っているが、具体的な利用料金やサービス内容については、よく知らない」の割合が70.2%と最も高く、「具体的な利用料金やサービス内容についても、知っている」と回答した割合は10.9%であった。

■ ペットの飼育状況別（問2）にみたペット霊園の認知状況（問1）

図表4-2

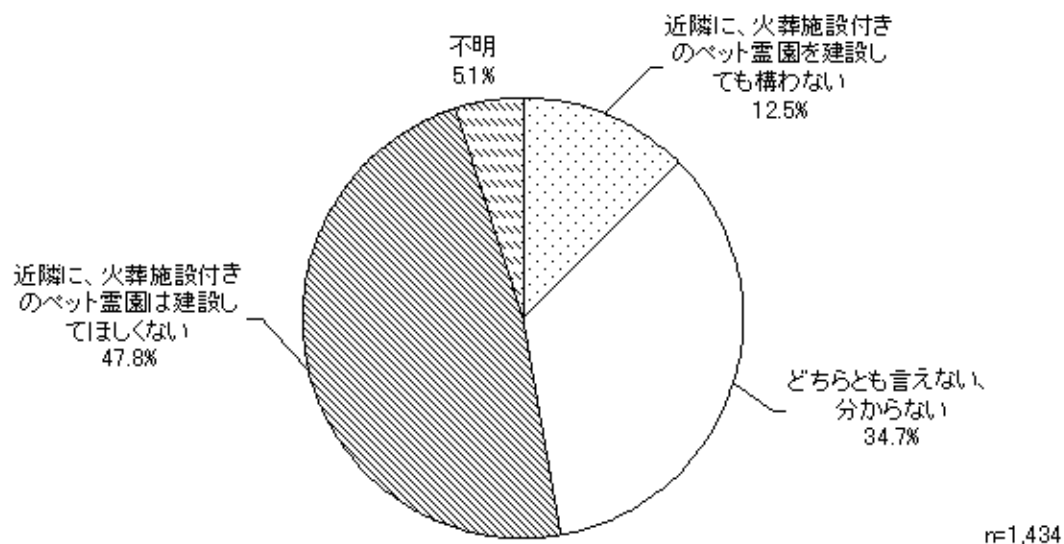
上段の 下線%		合計	問1 ペット霊園の認知			
			知らなかつた	そのようなサービスがあることは知っているが、具体的な利用料金やサービス内容についてはよく知らない	具体的な利用料金やサービス内容についても知っている	不明
	全体	1,434	191	1,007	156	80
		100.0	13.3	70.2	10.9	5.6
問2 ペット を飼っ ている か	飼っている	378	19	263	74	22
		100.0	5.0	69.6	19.6	5.8
	現在は飼っていないが、これまでに飼ったことはある	548	53	384	78	33
		100.0	9.7	70.1	14.2	6.0
	現在も飼っていないし、これまでも飼ったことはない	484	116	353	3	12
		100.0	24.0	72.9	0.6	2.5

ペット火葬・霊園の認知状況について、ペットの飼育状況別（問2）にみると、「具体的な利用料金やサービス内容についても、知っている」とした割合は、現在ペットを飼っている方が19.6%、飼ったことがある方が14.2%であるのに対し、飼ったことがない方は0.6%であった。また、「知らなかった」とした割合は、飼ったことがない方が24.0%であり、他の割合と比べ高かった。

⑤ ペット霊園の建設等について

(ア) 仮に、ご自宅の近隣に、火葬施設付きのペット霊園の建設計画があるとしたら、どのように思いますか。(問 13) 単数回答

図表 5-1



自宅の近隣に火葬施設付きのペット霊園の建設計画があった場合については、「近隣に、火葬施設付きのペット霊園は建設してほしくない」の割合が47.8%と最も高く、次いで「どちらとも言えない、分からない」が34.7%であった。

■ ペットの飼育状況別（問2）にみた火葬施設付きペット霊園の建設計画（問13）

図表5-2

上段の 下段の		合計	問13 火葬施設付きのペット霊園の建設計画			
			近隣に、火葬施設付きのペット霊園を建設しても構わない	どちらとも言えない、分からない	近隣に、火葬施設付きのペット霊園は建設してほしくない	不明
全体		1,434	179	497	685	73
		100.0	12.5	34.7	47.8	5.1
問2 ペット を飼っ ている か	飼っている	378	91	164	103	20
		100.0	24.1	43.4	27.2	5.3
	現在は飼っていないが、これまでに飼ったことはある	548	66	205	252	25
		100.0	12.0	37.4	46.0	4.6
	今後、飼いたいと思う(問11)	238	41	102	93	2
		100.0	17.2	42.9	39.1	0.8
	今後、飼いたいとは思わない(問11)	285	23	96	152	14
	100.0	8.1	33.7	53.3	4.9	
現在も飼っていないし、これまでも飼ったことはない		484	20	119	322	23
		100.0	4.1	24.6	66.5	4.8

自宅の近隣に火葬施設付きのペット霊園の建設計画があった場合について、ペットの飼育状況別（問2）にみると、「近隣に、火葬施設付きのペット霊園は建設してほしくない」の割合は、飼ったことがない方の割合が66.5%と最も高く、飼ったことがある方では46.0%、現在飼っている方では27.2%であった。

■ 自宅の近隣の建物や土地の状況別（問22）にみた火葬施設付きペット霊園の建設計画（問13）

図表5-3

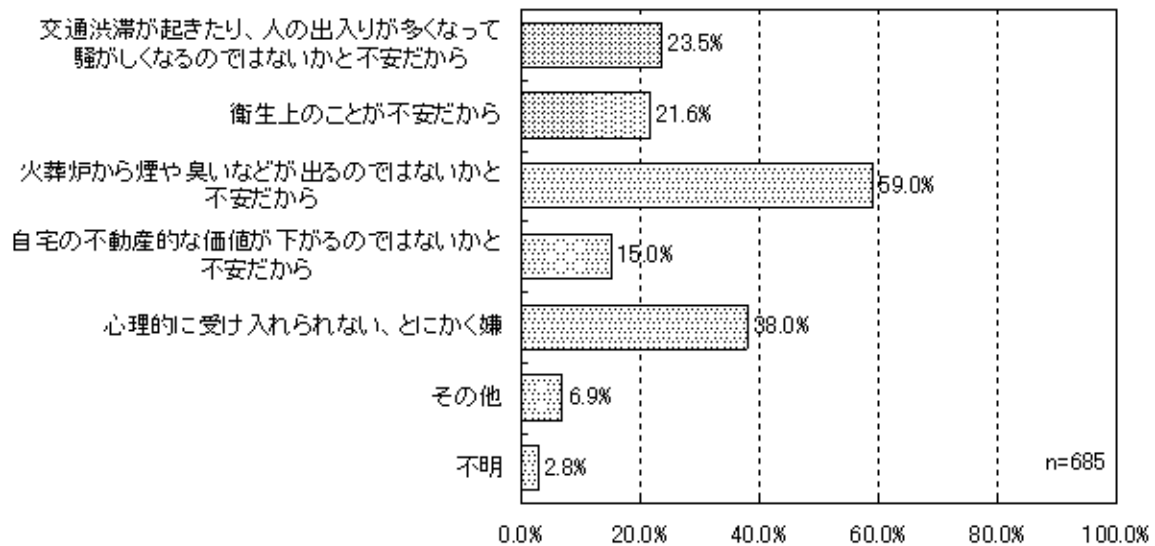
上段の 下段の%	合計	問13 火葬施設付きのペット霊園の建設計画				
		近隣に火葬施設付きのペット霊園を建設しても構わない	どちらとも言えない、分からない	近隣に火葬施設付きのペット霊園は建設してほしくない	不明	
全体	1,434	179	497	685	73	
	100.0	12.5	34.7	47.8	5.1	
問22 自宅の 近隣の 建物や 土地の 状況	オフィスビル、商業ビル、商店などがある地域	162	23	72	60	7
		100.0	14.2	44.4	37.0	4.3
	古くからの住宅が中心となっている地域	696	87	251	329	29
		100.0	12.5	36.1	47.3	4.2
	新しく開発された住宅地域	235	29	66	135	5
		100.0	12.3	28.1	57.4	2.1
	住宅と工場が混在している地域	98	11	33	51	3
		100.0	11.2	33.7	52.0	3.1
まわりに田畑や山林などの緑が残されている地域	166	21	55	80	10	
	100.0	12.7	33.1	48.2	6.0	
その他	29	6	12	10	1	
	100.0	20.7	41.4	34.5	3.4	

自宅の近隣に火葬施設付きのペット霊園の建設計画があった場合について、自宅の近隣の建物や土地の状況別（問22）にみると、オフィスビル、商業ビル、商店などがある地域では、「どちらとも言えない、分からない」の割合が44.4%と最も高いが、古くからの住宅が中心となっている地域、新しく開発された住宅地域、住宅と工場が混在している地域、まわりに田畑や山林などの緑が残されている地域では、いずれも「近隣に、火葬施設付きのペット霊園は建設してほしくない」の割合が最も高かった。

【「近隣に火葬施設付きのペット霊園は建設してほしくない」に回答した方】

(イ) ご自宅の近隣に、火葬施設付きのペット霊園は建設してほしくないと思う主な理由は何のようなことですか。(問 13-1) 複数回答(2つまで)

図表 5-4



近隣に火葬付きペット霊園を建設してほしくない主な理由については、「火葬炉から煙や臭いなどが出るのはないかと不安だから」の割合が59.0%と最も高く、次いで「心理的に受け入れられない、とにかく嫌」が38.0%であった。

■ ペットの飼育状況別（問2）にみた火葬施設付きペット霊園を建設してほしくない理由（問13-1）

図表5-5

上段の 下段は		問13-1 火葬施設付きを建設してほしくない理由							
		合計	交通渋 滞が起 きた り、入 の出入 りが多 くなっ て騒が しくな るので はない かと不 安だか ら	衛生上 のこと が不安 だから	火葬炉 から煙 や臭い などが 出るの ではない かと不 安だか ら	自宅の 不動産 的な価 値が下 がるの ではない かと不 安だか ら	心理的 に受け 入れら れない 、とに かく嫌	その他	不明
全体		685	161	148	404	103	260	47	19
		100.0	23.5	21.6	59.0	15.0	38.0	6.9	2.8
問2 ペット を飼 って いる か	飼っている	103	25	16	57	22	34	13	0
		100.0	24.3	15.5	55.3	21.4	33.0	12.6	0.0
	現在は飼っていないが、これま でに飼ったことはある	252	61	55	154	33	91	16	3
		100.0	24.2	21.8	61.1	13.1	36.1	6.3	1.2
	現在も飼っていないし、これま でにも飼ったことはない	322	74	75	187	47	133	18	15
		100.0	23.0	23.3	58.1	14.6	41.3	5.6	4.7

近隣に火葬付きペット霊園を建設してほしくない主な理由について、ペットの飼育状況別（問2）にみると、いずれも「火葬炉から煙や臭いなどが出るのではないかと不安だから」の割合が最も高いが、「心理的に受け入れられない、とにかく嫌」については、現在飼っている方の割合が33.0%と最も低く、飼ったことがある方は36.1%、飼ったことがない方は4.3%であった。

■ 自宅の近隣の建物や土地の状況別(問 22)にみた火葬施設付きペット霊園を建設してほしくない理由(問 13-1)

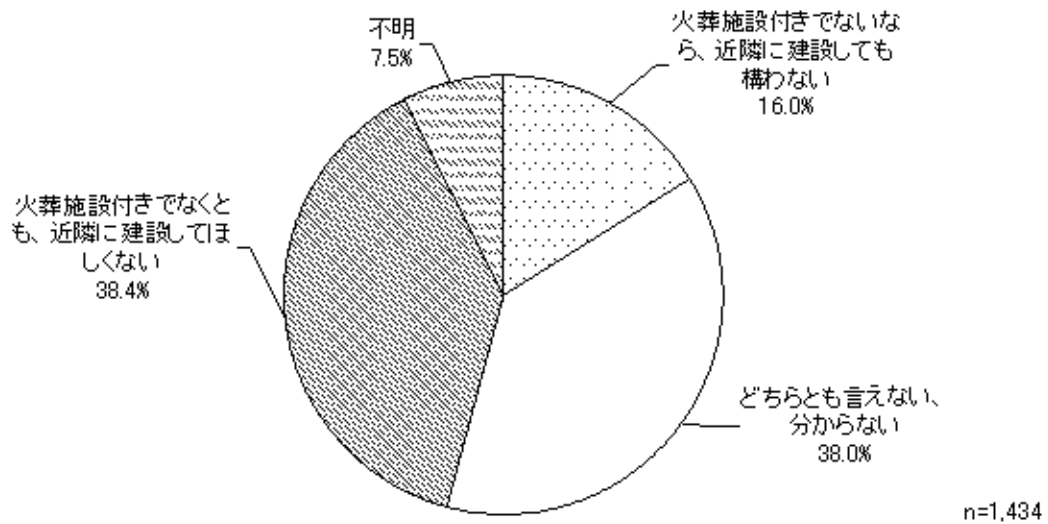
図表 5-6

上段の 下線※	合計	問 13-1 火葬施設付きを建設してほしくない理由							
		交通渋 滞が鋭 まじ り、人 の出入 りが多 くなっ て騒が しなる ので はない かと不 安だか ら	衛生上 のこと が不安 だから	火葬炉 から煙 や臭い などが 出るの ではない かと不 安だか ら	自宅の 不動産 的な価 値が下 がるの ではない かと不 安だか ら	心理的 に受け 入れら れない とい うこと が嫌	その他	不明	
全体	685	161	148	404	103	260	47	19	
	100.0	23.5	21.6	59.0	15.0	38.0	6.9	2.8	
問 22 自宅の 近隣の 建物や 土地の 状況	オフィスビル、商業ビル、商 店などがある地域	60	12	14	34	8	19	4	4
	100.0	20.0	23.3	56.7	13.3	31.7	6.7	6.7	
	古くからの住宅が中心となっ ている地域	329	85	72	199	47	115	21	9
	100.0	25.8	21.9	60.5	14.3	35.0	6.4	2.7	
	新しく開発された住宅地域	135	32	19	74	22	60	15	2
	100.0	23.7	14.1	54.8	16.3	44.4	11.1	1.5	
	住宅と工場が混在している地 域	51	9	16	33	11	24	0	0
	100.0	17.6	31.4	64.7	21.6	47.1	0.0	0.0	
	まわりに田畑や山林などの 緑が残されている地域	80	19	21	50	8	30	5	1
	100.0	23.8	26.3	62.5	10.0	37.5	6.3	1.3	
	その他	10	1	4	6	3	3	2	0
	100.0	10.0	40.0	60.0	30.0	30.0	20.0	0.0	

近隣に火葬付きペット霊園を建設してほしくない主な理由について、自宅の近隣の建物や土地の状況別(問 22)にみると、いずれの地域でも「火葬炉から煙や臭いなどが出るのではないかと不安だから」の割合が最も高かった。

(ウ) 仮に、ご自宅の近隣に、火葬施設は付いていないペット霊園の建設計画があるとしたら、どのように思いますか。(問 14) 単数回答

図表 5-7



自宅の近隣に火葬施設付きでないペット霊園の建設計画があった場合については、「火葬施設付きでなくとも、ペット霊園は建設してほしくない」の割合が38.4%と最も高く、次いで「どちらとも言えない、分からない」が38.0%であった。

■ ペットの飼育状況別（問2）にみた火葬施設は付いていないペット霊園の建設計画（問14）

図表5-8

上段の 下段%		合計	問14 火葬施設は付いていないペット霊園の建設計画			
			火葬施設 付きでない なら、近隣 に建設して も構わない	どちらとも 言えない、 分からない	火葬施設 付きでなく とも、近隣 に建設して ほしくない	不明
	全体	1,434	230	545	551	108
		100.0	16.0	38.0	38.4	7.5
問2 ペット を飼っ ている か	飼っている	378	91	171	85	31
		100.0	24.1	45.2	22.5	8.2
	現在は飼っていないが、これまでに飼ったことはある	548	90	218	202	38
		100.0	16.4	39.8	36.9	6.9
	今後、飼いたいと思う(問11)	238	53	102	74	9
		100.0	22.3	42.9	31.1	3.8
	今後、飼いたいとは思わない(問11)	285	35	111	120	19
		100.0	12.3	38.9	42.1	6.7
	現在も飼っていないし、これまでも飼ったことはない	484	46	148	257	33
		100.0	9.5	30.6	53.1	6.8

自宅の近隣に火葬施設付きでないペット霊園の建設計画があった場合について、ペットの飼育状況別（問2）にみると、「火葬施設付きでなくとも、近隣に建設してほしくない」の割合は、飼ったことがない方の割合が 53.1%と最も高く、飼ったことがある方では 36.9%、現在飼っている方では 22.5%であった。

■ 自宅の近隣の建物や土地の状況別（問22）にみた火葬施設は付いていないペット霊園の建設計画（問14）

図表5-9

上段の 下段の%	合計	問14 火葬施設は付いていないペット霊園の建設計画				
		火葬施設 付きでない なら、近隣 に建設して ほしくない	どちらとも 言えない、 分からない	火葬施設 付きでなく とも、近隣 に建設して ほしくない	不明	
全体	1,434	230	545	551	108	
	100.0	16.0	38.0	38.4	7.5	
問22 自宅の 近隣の 建物や 土地の 状況	オフィスビル、商業ビル、商店などが ある地域	162	37	66	47	12
		100.0	22.8	40.7	29.0	7.4
	古くからの住宅が中心となっている 地域	696	107	275	269	45
		100.0	15.4	39.5	38.6	6.5
	新しく開発された住宅地域	235	30	86	110	9
		100.0	12.8	36.6	46.8	3.8
	住宅と工場が混在している地域	98	17	40	38	3
		100.0	17.3	40.8	38.8	3.1
	まわりに田畑や山林などの緑が残さ れている地域	166	26	65	61	14
		100.0	15.7	39.2	36.7	8.4
	その他	29	8	8	9	4
		100.0	27.6	27.6	31.0	13.8

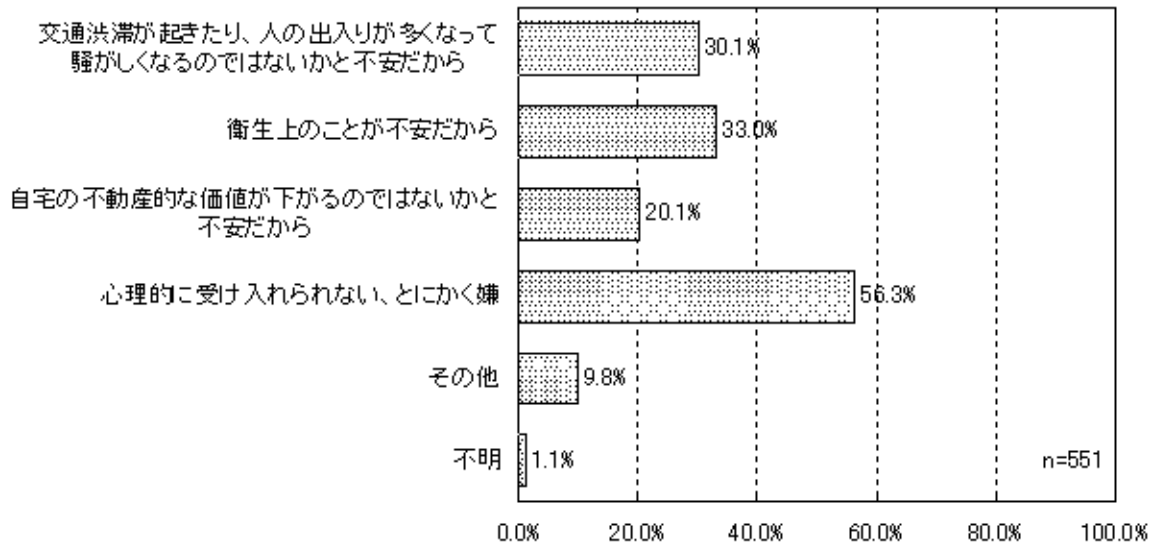
自宅の近隣に火葬施設付きでないペット霊園の建設計画があった場合について、自宅の近隣の建物や土地の状況別（問22）にみると、オフィスビル、商業ビル、商店などがある地域では、「どちらとも言えない、分からない」の割合が40.7%と、「火葬施設付きでなくとも、近隣に建設してほしくない」の割合に比べ10%以上高いが、古くからの住宅が中心となっている地域、住宅と工場が混在している地域、まわりに田畑や山林などの緑が残されている地域では、「どちらとも言えない、分からない」と「火葬施設付きでなくとも、近隣に建設してほしくない」がほぼ同じ割合であった。

新しく開発された住宅地域のみ、「火葬施設付きでなくとも、近隣に建設してほしくない」の割合が46.8%と高かった。

【「火葬施設付きでなくとも、近隣に建設してほしくない」に回答した方】

(エ) ご自宅の近隣に、火葬施設付きであるか付きでないかに係らず、ペット霊園は建設してほしくないと思う主な理由はどのようなことですか。(問 14-1)  
複数回答(2つまで)

図表5-10



その他の主な意見	件数
立地上ふさわしくない	21 件
必要性に疑問がある	7 件
近くにあることに抵抗がある	3 件

近隣に火葬施設の有無を問わずペット霊園を建設してほしくない主な理由については、「心理的に受け入れられない、とにかく嫌」の割合が56.3%と最も高かった。

■ ペットの飼育状況別（問2）にみた火葬施設に係らず建設してほしくない理由（問14-1）

図表5-11

上段:市 下段:区	合計	問14-1 火葬施設に係らず建設してほしくない理由						
		交通渋滞が起きたり人の出入りが多くなって騒がしくなるのではないかと不安だから	衛生上のことが不安だから	自宅の不動産的な価値が下がるのではないかと不安だから	心理的に受け入れられないとにかく嫌	その他	不明	
全体	551	166	182	111	310	54	6	
	100.0	30.1	33.0	20.1	56.3	9.8	1.1	
問2 ペットを飼っているか	飼っている	85	27	21	20	38	14	1
		100.0	31.8	24.7	23.5	44.7	16.5	1.2
	現在は飼っていないが、これまで飼ったことはある	202	62	62	34	109	23	2
		100.0	30.7	30.7	16.8	54.0	11.4	1.0
	現在も飼っていないし、これまでにも飼ったことはない	257	76	96	57	159	17	2
		100.0	29.6	37.4	22.2	61.9	6.6	0.8

近隣に火葬施設の有無を問わずペット霊園を建設してほしくない主な理由について、ペットの飼育状況別（問2）にみると、いずれも「心理的に受け入れられない、とにかく嫌」の割合が最も高いが、現在飼っている方の割合が44.7%と最も低く、飼ったことがある方は54.0%、飼ったことがない方は61.9%であった。

■ 自宅の近隣の建物や土地の状況別（問 22）にみた火葬施設に係らず建設してほしくない理由（問 14-1）

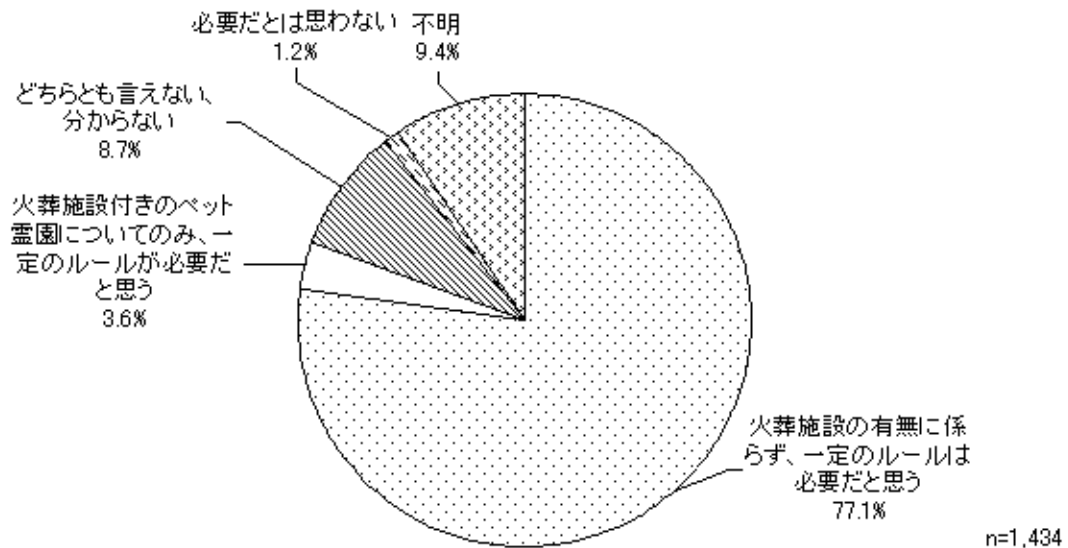
図表5-12

上段の 下段の		合計	問 14-1 火葬施設に係らず建設してほしくない理由					不明
			交通渋滞が起きたり、人の出入りが多くなって騒がしくなるのではないかと不安だから	衛生上のことが不安だから	自宅の不動産的な価値が下がるのではないかと不安だから	心理的に受け入れられないととにかく嫌	その他	
全体		551	166	182	111	310	54	6
		100.0	30.1	33.0	20.1	56.3	9.8	1.1
問 22 自宅の 近隣の 建物や 土地の 状況	オフィスビル、商業ビル、商店などがある地域	47	9	17	9	27	6	1
		100.0	19.1	36.2	19.1	57.4	12.8	2.1
	古くからの住宅が中心となっている地域	269	88	89	51	147	23	4
		100.0	32.7	33.1	19.0	54.6	8.6	1.5
	新しく開発された住宅地域	110	28	30	25	68	13	0
		100.0	25.5	27.3	22.7	61.8	11.8	0.0
	住宅と工場が混在している地域	38	9	14	11	25	2	0
		100.0	23.7	36.8	28.9	65.8	5.3	0.0
まわりに田畑や山林などの緑が残されている地域	61	23	24	9	32	5	1	
	100.0	37.7	39.3	14.8	52.5	8.2	1.6	
その他	9	3	2	3	3	4	0	
	100.0	33.3	22.2	33.3	33.3	44.4	0.0	

近隣に火葬施設の有無を問わずペット霊園を建設してほしくない主な理由について、自宅の近隣の建物や土地の状況別（問 22）にみると、いずれの地域でも「心理的に受け入れられない、とにかく嫌」の割合が 5 割以上であった。また、「交通渋滞が起きたり、人の出入りが多くなって騒がしくなるのではないかと不安だから」については、古くからの住宅が中心となっている地域、まわりに田畑や山林などの緑が残されている地域で 3 割以上、「衛生上のことが不安だから」については、新しく開発された住宅地域以外の全ての地域で、3 割以上となっていた。

(オ) 市内におけるペット霊園の整備や運営について、一定のルールが必要だと思いますか。(問 15) 単数回答

図表5-13



ペット霊園の整備や運営に関する一定のルールの必要性については、「火葬施設の有無に係らず、一定のルールは必要だと思う」の割合が77.1%と最も高く、次いで「どちらとも言えない、分からない」が8.7%であった。

■ ペットの飼育状況別（問2）にみたペット霊園の整備に関するルールの必要性（問15）

図表5-14

上記の 下線は		合計	問15 ペット霊園の整備に関するルールの必要性				
			火葬施設 の有無に 係らず、 一定のル ールは必 要だと思 う	火葬施設 付きのペ ット霊園 について のみ、一 定のルー ルが必要 だと思う	どちらと も言えな い、分か らない	必要だと は思わな い	不明
全体		1,434	1,106	51	125	17	135
		100.0	77.1	3.6	8.7	1.2	9.4
問2 ペットを 飼って いるか	飼っている	378	285	22	38	3	30
		100.0	75.4	5.8	10.1	0.8	7.9
	現在は飼っていないが、これまで に飼ったことはある	548	442	12	36	6	52
		100.0	80.7	2.2	6.6	1.1	9.5
	現在も飼っていないし、これまで も飼ったことはない	484	365	17	46	8	48
		100.0	75.4	3.5	9.5	1.7	9.9

ペット霊園の整備や運営に関する一定のルールの必要性について、ペットの飼育状況別（問2）にみると、いずれも「火葬施設の有無に係らず、一定のルールは必要だと思う」の割合が最も高かった。

■ 自宅の近隣の建物や土地の状況別（問 22）にみたペット霊園の整備に関するルールの必要性（問 15）

図表 5-15

上段: 有 下段: 無		合計	問 15 ペット霊園の整備に関するルールの必要性				
			火葬施設の有無に係らず、一定のルールは必要だと思う	火葬施設付きのペット霊園についてのみ、一定のルールが必要だと思う	どちらとも言えない、分からない	必要だとは思わない	不明
全体		1,434	1,106	51	125	17	135
		100.0	77.1	3.6	8.7	1.2	9.4
問 22 自宅の 近隣の 建物や 土地の 状況	オフィスビル、商業ビル、商店などがある地域	162	126	9	11	0	16
		100.0	77.8	5.6	6.8	0.0	9.9
	古くからの住宅が中心となっている地域	696	550	26	61	8	51
		100.0	79.0	3.7	8.8	1.1	7.3
	新しく開発された住宅地域	235	192	6	15	4	18
		100.0	81.7	2.6	6.4	1.7	7.7
	住宅と工場が混在している地域	98	80	4	12	0	2
		100.0	81.6	4.1	12.2	0.0	2.0
まわりに田畑や山林などの緑が残されている地域	166	127	4	20	3	12	
	100.0	76.5	2.4	12.0	1.8	7.2	
その他	29	20	2	4	1	2	
	100.0	69.0	6.9	13.8	3.4	6.9	

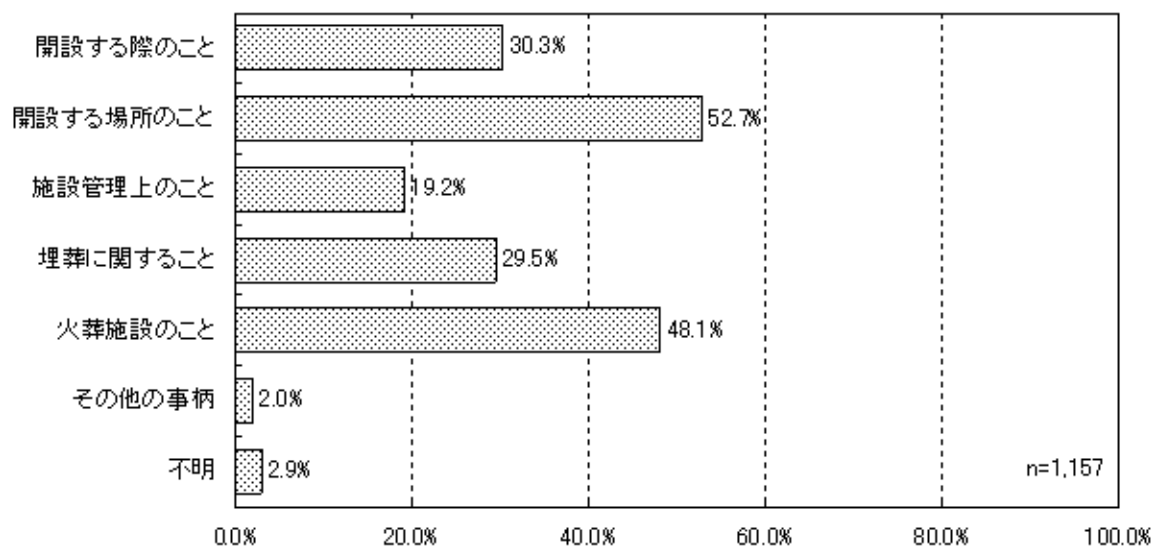
ペット霊園の整備や運営に関する一定のルールの必要性について、自宅の近隣の建物や土地の状況別（問 22）にみると、いずれも「火葬施設の有無に係らず、一定のルールは必要だと思う」の割合が最も高かった。

【「火葬施設の有無に係らず、一定のルールは必要だと思う」または、「火葬施設付きのペット霊園についてのみ、一定のルールが必要だと思う」に回答した方】

(カ) ルールづくりが必要だと思う具体的な事柄はどのようなことですか。

(問 15-1-1) 複数回答(2つまで)

図表5-16



必要と考えるルールの内容については、「開設する場所のこと」の割合が52.7%と最も高く、次いで「火葬施設のこと」が48.1%であった。

■ ペットの飼育状況別（問2）にみたルールづくりが必要だと思う事柄（問15-1-1）

図表5-17

上段の 下段は		合計	問15-1-1「ルールづくりが必要だと思う事柄」						
			開設す る際 のこと	開設す る場 所 のこと	施設管 理上 のこと	埋 葬 に 関 する こと	火葬施 設の こと	その他 の事柄	不明
全体		1,157	351	610	222	341	557	23	34
		100.0	30.3	52.7	19.2	29.5	48.1	2.0	2.9
問2 ペット を飼 って いる か	飼っている	307	99	140	69	82	149	11	9
		100.0	32.2	45.6	22.5	26.7	48.5	3.6	2.9
	現在は飼っていないが、これまで に飼ったことはある	454	124	244	88	146	225	6	10
		100.0	27.3	53.7	19.4	32.2	49.6	1.3	2.2
現在も飼っていないし、これまで にも飼ったことはない	382	123	221	63	108	175	6	14	
	100.0	32.2	57.9	16.5	28.3	45.8	1.6	3.7	

必要と考えるルールの内容について、ペットの飼育状況別（問2）にみると、現在飼っている方は、「火葬施設のこと」の割合が48.5%と最も高く、次いで「開設する場所のこと」が45.6%であったが、飼ったことがある方、飼ったことがない方については、「開設する場所のこと」についてルールが必要とした割合が最も高かった。

■ 自宅の近隣の建物や土地の状況別（問 22）にみたルールづくりが必要だと思う事柄（問 15-1-1）

図表 5-18

上段の 下段の		合計	問 15-1-1 ルールづくりが必要だと思う事柄						不明
			開設す る際 のこと	開設す る場 所 のこと	施設管 理上 のこと	雑音に 関す ること	火葬施 設の こと	その他 の事柄	
全体		1,157	351	610	222	341	557	23	34
		100.0	30.3	52.7	19.2	29.5	48.1	2.0	2.9
問 22 自宅の 近隣の 建物や 土地の 状況	オフィスビル、商業ビル、商店 などがある地域	135	52	58	24	49	65	4	2
		100.0	38.5	43.0	17.8	36.3	48.1	3.0	1.5
	古くからの住宅が中心となっ ている地域	576	167	317	120	170	264	10	17
		100.0	29.0	55.0	20.8	29.5	45.8	1.7	3.0
	新しく開発された住宅地域	198	60	118	33	51	102	3	4
		100.0	30.3	59.6	16.7	25.8	51.5	1.5	2.0
	住宅と工場が混在している地 域	84	26	44	11	31	41	2	2
	100.0	31.0	52.4	13.1	36.9	48.8	2.4	2.4	
まわりに田畑や山林などの緑 が残されている地域	131	39	58	26	36	70	3	4	
	100.0	29.8	44.3	19.8	27.5	53.4	2.3	3.1	
その他	22	4	10	7	4	13	1	0	
	100.0	18.2	45.5	31.8	18.2	59.1	4.5	0.0	

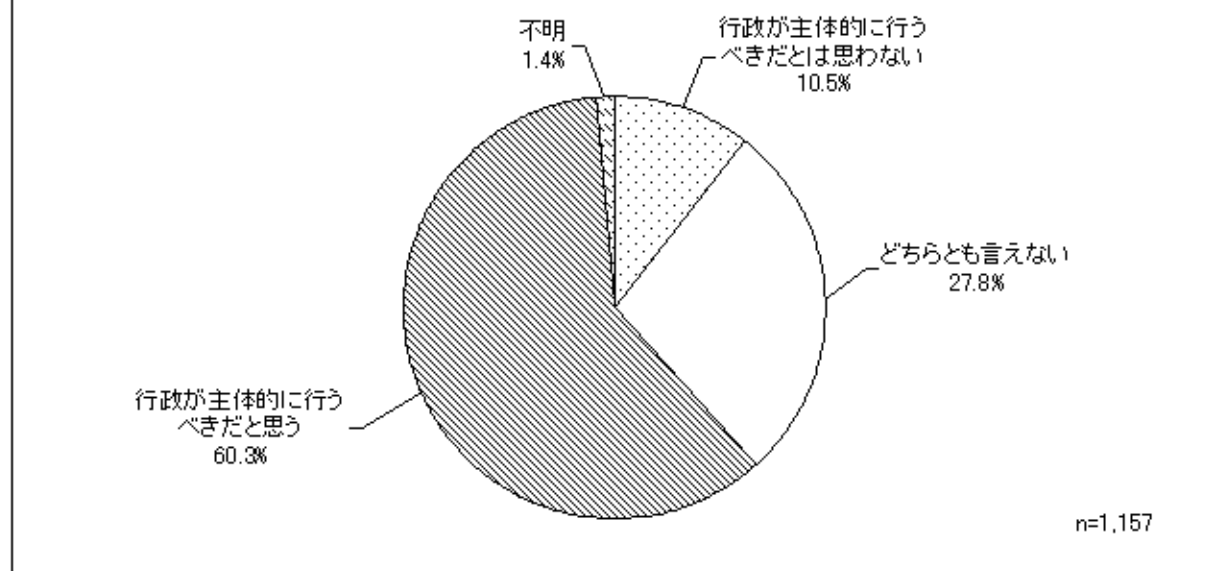
必要と考えるルールの内容について、自宅の近隣の建物や土地の状況別（問 22）にみると、古くからの住宅が中心となっている地域、新しく開発された住宅地域、住宅と工場が混在している地域では、「開設する場所のこと」についてルールが必要とした割合が最も高かった。

【「火葬施設の有無に係らず、一定のルールは必要だと思う」または、「火葬施設付きのペット霊園についてのみ、一定のルールが必要だと思う」に回答した方】

(キ) ペット霊園についてのルールづくりは、行政が主体的に行うべきだと思いますか。

(問 15-1-2) 単数回答

図表5-19



行政の主体的なルールづくりについては、「行政が主体的に行うべきだと思う」の割合が60.3%、次いで「どちらとも言えない」が27.8%であった。

■ ペットの飼育状況別（問2）にみたルールづくりは行政が行うべきか（問 15-1-2）

図表5-20

上段 下段	合計	問15-1-2 ルールづくりは行政が行うべきか				
		行政が主体的に行うべきだとは思わない	どちらとも言えない	行政が主体的に行うべきだと思う	不明	
全体	1,157	121	322	698	16	
	100.0	10.5	27.8	<b>60.3</b>	1.4	
問2 ペットを飼っているか	飼っている	307	29	80	194	4
		100.0	9.4	26.1	<b>63.2</b>	1.3
	現在は飼っていないが、これまでに飼ったことはある	454	48	138	264	4
	100.0	10.6	30.4	<b>58.1</b>	0.9	
	382	43	100	231	8	
	100.0	11.3	26.2	<b>60.5</b>	2.1	

行政の主体的なルールづくりについて、ペットの飼育状況別（問2）にみると、いずれも「行政が主体的に行うべきだと思う」の割合が最も高かった。

■ 自宅の近隣の建物や土地の状況別（問 22）にみたルールづくりは行政が行うべきか（問 15-1-2）

図表5-21

上段中 下段%	合計	問 15-1-2 ルールづくりは行政が行うべきか				
		行政が主体的に行うべきだと思わない	どちらとも言えない	行政が主体的に行うべきだと思う	不明	
全体	1,157	121	322	698	16	
	100.0	10.5	27.8	60.3	1.4	
問 22 自宅の近 隣の建物 や土地の 状況	オフィスビル、商業ビル、商店などがある地域	135	18	49	66	2
		100.0	13.3	36.3	48.9	1.5
	古くからの住宅が中心となっている地域	576	63	165	337	11
		100.0	10.9	28.6	58.5	1.9
	新しく開発された住宅地域	198	13	39	145	1
		100.0	6.6	19.7	73.2	0.5
	住宅と工場が混在している地域	84	9	21	53	1
		100.0	10.7	25.0	63.1	1.2
	まわりに田畑や山林などの緑が残されている地域	131	15	36	79	1
		100.0	11.5	27.5	60.3	0.8
	その他	22	2	8	12	0
		100.0	9.1	36.4	54.5	0.0

行政の主体的なルールづくりについて、自宅の近隣の建物や土地の状況別（問 22）にみると、「行政が主体的に行うべきだと思う」については、他の地域に比べ、新しく開発された住宅地域が73.2%と高かった。

（3） 自由意見の概要

自由意見の分類	
飼い主のマナーが悪い、マナーについて行政が指導して欲しい／等	45 件
野良猫への対応（餌やりによるトラブル、去勢・避妊）	25 件
行政によるルールづくりが必要	19 件